



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月7日

上場会社名 ダイソー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4046 URL <http://www.daiso.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 佐藤 存
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 川端 一弥 (TEL) 06-6110-1560
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	24,853	3.4	1,281	6.3	1,596	25.7	1,018	33.7
27年3月期第1四半期	24,046	7.2	1,205	△2.0	1,269	△13.8	761	△13.2

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 1,385百万円(△0.1%) 27年3月期第1四半期 1,386百万円(41.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	9.67	8.03
27年3月期第1四半期	7.23	7.23

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	99,664	48,699	48.9
27年3月期	100,893	47,704	47.3

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 48,699百万円 27年3月期 47,704百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	50,000	2.2	2,650	12.2	2,800	5.9	1,650	4.8	15.66
通期	105,000	3.6	6,000	16.0	6,300	9.6	3,800	10.1	36.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項」(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	28年3月期1Q	111,771,671株	27年3月期	111,771,671株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	6,413,277株	27年3月期	6,411,660株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	28年3月期1Q	105,359,383株	27年3月期1Q	105,333,133株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、堅調な企業収益や雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな景気回復基調が続いたものの、ギリシャ債務問題や新興国経済の減速懸念など先行き不透明な状況で推移しました。

このような環境のもと、当社グループは、5カ年の中期経営計画『NEXT FRONTIER-100』の2年目にあたり、引き続き「新製品・新規事業の創出」と「海外事業の拡大」を成長エンジンとして、事業の拡大と強化に取り組んでまいりました。

基礎化学品では、クロール・アルカリは、市況軟化の影響により、売上高が減少しました。エピクロロヒドリンは、原材料価格の下落にともない、価格面で市況の影響を受けましたが、需要は堅調に推移しましたので、売上高が増加しました。

機能化学品では、アリルエーテル類は、欧米地域での拡販により、売上高が増加しました。エピクロロヒドリンゴム関連では、欧米主要顧客の一時的な在庫調整があったものの、日系顧客向けの輸出が堅調に推移したことにより、売上高が増加しました。ダップ樹脂は、国内のUVインキ用途向けが堅調に推移し、海外もアジア地域でのUVインキ、成形材料用途向けの販売数量が増加したため、売上高が増加しました。医薬品精製材料は、欧州およびアジア向け輸出が好調に推移し、売上高が大幅に増加しました。医薬品原薬・中間体は、抗潰瘍薬および米国向け後期臨床試験用原薬等が堅調に推移したため、売上高が増加しました。電極は、クロール・アルカリ分野および銅箔分野の海外向け輸出が増加するとともに酸洗設備用電極の販売が増加し、売上高が増加しました。衛生材料用吸水性樹脂および不織布は、中国の需要拡大により、売上高が増加しました。

住宅設備ほかでは、生活関連商品は、季節商品が低調に推移したため、売上高が減少しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は248億5千3百万円と前年同期比3.4%の増加となりました。利益面においては、機能化学品事業の伸長により、営業利益は12億8千1百万円と前年同期比6.3%の増加、経常利益も15億9千6百万円と前年同期比25.7%の増加、親会社株主に帰属する四半期純利益も10億1千8百万円と前年同期比33.7%の増加となりました。

当社は、今年で創立100周年を迎え、本年10月1日付けで商号を「株式会社大阪ソーダ」へ変更いたします。創業時からの開拓者精神を一層深化させ、次の100年へ向けてより活力と革新力のあるグローバル企業へと進化させてまいります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、2.0%減少し572億7千2百万円となりました。これは、主として現金及び預金が30億4千5百万円増加し、有価証券が44億9千9百万円減少したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて、0.1%減少し423億9千1百万円となりました。これは、主として有形固定資産が3億6千9百万円減少したことによります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて、1.2%減少し996億6千4百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて、5.4%減少し305億2千7百万円となりました。これは、主として支払手形及び買掛金が6億1千4百万円減少、未払法人税等が6億5千万円減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて、2.4%減少し204億3千7百万円となりました。これは、主として長期借入金金が6億1千万円減少したことによります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて、4.2%減少し509億6千5百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて、2.1%増加し486億9千9百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年5月8日発表の業績予想に変更はありません。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
および「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)および事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,596	10,641
受取手形及び売掛金	28,172	27,913
有価証券	12,499	7,999
商品及び製品	5,669	6,197
仕掛品	1,127	1,420
原材料及び貯蔵品	2,186	2,254
その他	1,203	849
貸倒引当金	△5	△5
流動資産合計	58,450	57,272
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	11,581	11,619
その他(純額)	9,005	8,597
有形固定資産合計	20,586	20,217
無形固定資産		
のれん	902	868
その他	257	261
無形固定資産合計	1,159	1,129
投資その他の資産		
投資有価証券	19,452	19,897
その他	1,251	1,153
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	20,697	21,044
固定資産合計	42,443	42,391
資産合計	100,893	99,664

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,764	15,150
短期借入金	8,880	8,880
1年内返済予定の長期借入金	2,480	2,470
未払法人税等	915	265
賞与引当金	720	356
その他	3,497	3,405
流動負債合計	32,258	30,527
固定負債		
新株予約権付社債	10,000	10,000
長期借入金	5,400	4,790
役員退職慰労引当金	615	495
退職給付に係る負債	2,447	2,454
その他	2,467	2,697
固定負債合計	20,930	20,437
負債合計	53,189	50,965
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,882	10,882
資本剰余金	9,399	9,399
利益剰余金	22,038	22,636
自己株式	△1,663	△1,664
株主資本合計	40,657	41,254
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,900	7,269
繰延ヘッジ損益	7	1
為替換算調整勘定	22	49
退職給付に係る調整累計額	118	123
その他の包括利益累計額合計	7,047	7,444
純資産合計	47,704	48,699
負債純資産合計	100,893	99,664

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	24,046	24,853
売上原価	20,312	20,798
売上総利益	3,734	4,054
販売費及び一般管理費	2,528	2,773
営業利益	1,205	1,281
営業外収益		
受取利息	1	8
受取配当金	152	168
為替差益	—	151
その他	23	11
営業外収益合計	177	340
営業外費用		
支払利息	31	25
為替差損	75	—
その他	6	0
営業外費用合計	113	26
経常利益	1,269	1,596
特別利益		
固定資産売却益	30	—
投資有価証券売却益	—	18
新株予約権戻入益	11	—
特別利益合計	42	18
特別損失		
固定資産除却損	113	94
特別損失合計	113	94
税金等調整前四半期純利益	1,198	1,520
法人税、住民税及び事業税	70	259
法人税等調整額	365	242
法人税等合計	436	501
四半期純利益	761	1,018
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	761	1,018

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	761	1,018
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	620	369
繰延ヘッジ損益	△1	△5
為替換算調整勘定	△3	△2
退職給付に係る調整額	9	5
その他の包括利益合計	624	366
四半期包括利益	1,386	1,385
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,386	1,385
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	基礎化学品	機能化学品	住宅設備ほか	合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	10,778	8,111	5,156	24,046	—	24,046
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4	0	90	94	△94	—
計	10,782	8,111	5,246	24,141	△94	24,046
セグメント利益	433	986	38	1,458	△253	1,205

(注) 1 セグメント利益の調整額△253百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない基礎研究開発等および管理部門の一部に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	基礎化学品	機能化学品	住宅設備ほか	合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	10,912	9,137	4,803	24,853	—	24,853
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3	0	109	113	△113	—
計	10,915	9,137	4,913	24,966	△113	24,853
セグメント利益	177	1,328	10	1,516	△234	1,281

(注) 1 セグメント利益の調整額△234百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない基礎研究開発等および管理部門の一部に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。